

令和6年度 第30回小樽支部高等学校秋季テニス大会

兼 第46回北海道高等学校秋季テニス大会 小樽支部予選会

開 催 要 項

- 主催 小樽テニス協会
共催 高体連小樽支部
- 1 期 日 令和 6 年 9月7日 (土) 午前8時45分 顧問会議 (晴雨にかかわらず集合を基本とする)
午前8時55分 開会式
午前9時10分 競技開始 (団体戦・個人戦ダブルス・シングルスを予定)
9月8日 (日) 午前8時50分 競技開始 (個人戦シングルスを予定・閉会式)
予備日 9月14日 (土) 予備日
- 2 会 場 小樽入船公園テニスコート(クレーコート4面) 小樽潮陵高校テニスコート(クレーコート3面)
- 3 競技規定 日本テニス協会規定による。
- 4 参加資格 1) 北海道テニス協会並びに北海道高等学校体育連盟に加盟する学校、または高等専門学校で各支部高体連テニス専門委員より推薦された学校の生徒であること。
2) 参加選手は2006年4月2日以降出生の者で、該当校の1、2年に在学中の者とする。
ただし、同一学年での出場は1回限りとし、同一競技の出場は2回までとする。
3) 団体チーム・個人チーム(複)の構成は、単一高校の生徒であること。(全日・定時の混成は認めない。)
4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、高体連小樽支部長が許可した者は、この限りでない。
5) 出場する選手は在学学校長の出場承認を必要とする。
6) 「主催大会参加災害補償制度」に加入した者、または加入の意志のある者。
- 5 チームの《団体の部》
構 成 1) 各学校から男女各1チームで、監督(当該学校顧問)、マネージャー1人、選手で構成する。
2) 選手は、単の実力順位でNo. 1～No. 9の4人以上9人以内を登録する。複の試合は9人の中で適当に2組を作り、単の試合は他の6人の中で、どの3人が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出する。また、単複を同一選手が兼ねることはできない。
3) 自校、もしくは相手校の登録選手が4～6人の場合は別紙を参照してください。
《個人の部》
1) 各校男子、女子とも実力順に単6人・複4組以内とする。
2) 個人戦シングルスのみのお出場の者は、補助員1名を随行させてよい。
- 6 競技方法 1) 団体戦は複2組、単3人とし、トーナメントで行う。ただし、参加校が3チームの場合はリーグとする。初回戦は勝敗にかかわらず全て行う。それ以降は3ポイント取得後打ち切りとする。試合順は、シングルスNo.1、ダブルスNo.1、シングルスNo.2、ダブルスNo.2、シングルスNo.3とする。
2) 個人戦は、単・複ともにトーナメントとする。
3) 1セットマッチで行い、6ゲームオールの場合は、ITF方式 7ポイントタイブレークとする。
4) 試合球: WILSON「US OPEN EXTRA DUTY」とする。
- 7 参加料 シングルス 1, 500円、ダブルス1組 1, 500円 大会初日に持参すること。
- 8 申込み 1) 所定の用紙に必要事項を入力し8月22日(木)正午必着で専門委員 久保へメールすること。
2) メール宛先: 小樽潮陵高校 久保 拓史 メールアドレス: kubo@hokkaido-c.ed.jp
3) 事務局: 小樽潮陵高等学校(〒047-0002 小樽市潮見台2丁目1番1号 TEL0134-22-0754)
4) 職印を押した正式申込書は、大会当日受付時に事務局へ提出すること。
- 9 組合せ 8月24日(土)午前9時より、小樽潮陵高校会議室において専門委員会で決定する。
- 10 その他 1) 服装はテニスウェアとし、腰部に葉書大の校名入りマークを明示する。
テニスウェアにはロゴ規定があります。大きなロゴは基本的に違反です。
詳しくはルールブックに載っています。判断に迷ったら専門委員に先に連絡ください。
2) ガットマークの使用は禁止する。
3) 審判は敗者審判を原則とする。
4) コールされて5分以内にコートに入らなければ失格の検討対象となる。
5) コートには、競技者・審判員・ボールパーソン(シングルスのみ)以外は入場できない。
ただし、団体戦では登録された監督1名または選手1名が各ベンチに入ることができる。
6) 試合前の練習はサーブのみとする。
7) 団体戦の優勝校には優勝杯(持ち回り)と賞状を、2位・3位には賞状を授与する。
個人戦1位～4位には賞状を授与する。
8) 大会の成績は来年度の高体連団体戦および個人戦のシードの資料とする。
9) 大会は高等教育の一貫としてふまえ、著しく他に影響を与えるような頭髪の染色や華やかな装飾品(ピアス等)の着用などは原則認めない。
10) 監督は男女別を原則とする。
11) 公式練習は、午前8時00分～8時40分。コート割り当ては専門委員で行い、後日連絡する。
12) 全道大会は、10月1日(火)～4日(金)旭川花咲スポーツ公園テニスコートで行われる。
全道大会の出場枠は団体男子2校、女子2校。個人戦の全道大会はありません。
令和4年度から全道大会枠に満たない支部に対応するため、補欠校を決める場合があります。
令和4年度から秋季大会の選手変更に見学旅行が認められるようになりました。
見学旅行等で全道大会を辞退する場合はエントリー時に連絡してください。
13) 選手が欠場の場合、開会式前の顧問会議までに次の要領で選手の補充を行う。なお、顧問会議以降の変更は認めない。
i) シード選手が欠場した場合は繰り上げドローとし、最下部シードに補欠シードを入れる。補欠が抜けた場所には、欠場当該学校の生徒を補充してもかまわない。シード選手が2名以上欠場した場合、繰り上げし、残りのシードはbyeとする。
ii) シード選手以外の欠場の場合は当該学校の生徒を補充しても良い。
この場合、支部大会ではダブルスのペア変更も認める。